会社のお金がとぎれない！「現ナマ経営」のツボ51

本書で紹介してきた「現ナマ経営」のツボを 51 個にまとめました。
これらをすべて押さえれば最高ですが、現実的には難しいと思います。
まずは１つずつ、できるところから取り組んでいきましょう！

No.	ツボ	項目	✓
1	固定客、リピート客、信者客を増やす	売上ＵＰ	
2	紹介ツールの充実（新規顧客開拓費用の削減）	売上ＵＰ	
3	Ｎｏ．１の商品、製品、業界、客層を作る	売上ＵＰ	
4	「専門化」「特化」「差別化」を行う	売上ＵＰ	
5	パブリシティ、業界専門誌広告などの活用	売上ＵＰ	
6	社長の役員報酬、家族従業員の給料削減	固定費削減	
7	人件費削減（パート・アルバイト、外注の活用）	固定費削減	
8	「のれん分け」で従業員独立の促進（外注化）	固定費削減	
9	家賃の削減	固定費削減	
10	無駄な広告宣伝費のカット	固定費削減	
11	仕入価額、売上原価の引き下げ	変動費率引下	
12	売上原価率の引き下げ（売価を上げる）	変動費率引下	
13	「フードコスト（食材費率）」の引き下げ（飲食店）	変動費率引下	
14	運転資金（余剰）を金額で把握する	運転資金対策	
15	運転資金を日数でつかむ	運転資金対策	
16	受取手形をゼロにする（交渉する）	運転資金対策	
17	売掛金は「月末〆の翌月末払い」厳守！	運転資金対策	
18	「ファクタリング」の活用	運転資金対策	
19	「不良売掛金」発生の防止	運転資金対策	
20	不良在庫の発生防止（月次棚卸の実施）	運転資金対策	
21	「商品、製品手持ち日数」を担当者ごとに管理	運転資金対策	
22	支払手形は、新規では絶対に発行しない	運転資金対策	
23	支払手形を減らす	運転資金対策	
24	買掛金、未払金は「月末〆の翌々月末払い」	運転資金対策	
25	上記が無理なら「20 日〆の翌月末払い」	運転資金対策	
26	「賃借」「リース」の活用	固定資産対策	
27	土地、建物はなるべく所有しない	固定資産対策	
28	店舗、事務所は賃借（製造業の工場は別）	固定資産対策	
29	不動産、投資有価証券、ゴルフ会員権の売却	固定資産対策	
30	長期貸付金、営業保証金、敷金などの回収	固定資産対策	
31	償却資産を減価償却し、固定資産の削減	固定資産対策	
32	土地、建物は自己資本で取得する	固定資産対策	
33	「仮払金」を処理する	Ｂ／Ｓ対策	
34	「仮払税金」を「利益剰余金」と相殺	Ｂ／Ｓ対策	
35	「貸付金」「立替金」の回収	Ｂ／Ｓ対策	
36	「（保証協会に払う）保証料」を分割払いにする	Ｂ／Ｓ対策	
37	「敷金」「保証金」減額の交渉をする	Ｂ／Ｓ対策	
38	「繰延資産」を「利益剰余金」と相殺	Ｂ／Ｓ対策	
39	「保険積立金」の削減	Ｂ／Ｓ対策	
40	「小規模企業共済」の活用	Ｂ／Ｓ対策	
41	「現金預金残高」を月商２～３カ月分に保つ	現金確保	
42	「現金預金対借入金比率」を 50％以上に保つ	現金確保	
43	「償却前利益（当期純利益＋減価償却費）」＝ 「１年間に借入金を返済できる限度額」の把握	借入金対策	
44	借入金の返済を、減価償却費以下にする	借入金対策	
45	借りられる時に低金利で借り、預金しておく	借入金対策	
46	「短期借入金」を「長期借入金」に振り替える	借入金対策	
47	固定資産取得には「短期借入金」は使用しない	借入金対策	
48	運転資金も「長期借入金」で借りる	借入金対策	
49	緊急時には「リ・スケジュール」の検討	借入金対策	
50	当座借越契約（当座貸越契約）の活用	借入金対策	
51	「銀行系カードローン」の活用（緊急時のみ）	借入金対策	

©Subarusya-linkage,Osamu Matsuda 2009 Printed in Japan